

带状疱疹ワクチンについて

経緯

- 平成 28 年 3 月 阪大微研が製造する『乾燥弱毒生水痘ワクチン「ビケン」』について、「50 歳以上の者に対する带状疱疹の予防」に対する「効果・効能」が追加承認された。
- 平成 28 年 6 月 第 4 回ワクチン評価に関する小委員会において、带状疱疹ワクチンを定期接種で使用するものの是非に関する検討について、下記の方針を進めることについて了承された。
- ・国立感染症研究所に带状疱疹に関するファクトシートを作成いただく。
 - ・ファクトシートに基づき、带状疱疹ワクチンを定期の予防接種で使用するものの是非について検討する。
- 平成 28 年 12 月 国立感染症研究所によって带状疱疹ワクチンに関するファクトシートが作成された。

検討事項

以下の論点についてご議論頂きたい。

1. 帯状疱疹の疾病の特徴や帯状疱疹後神経痛やその他の合併症等をどのように考えるか。
2. 国内の帯状疱疹の疫学状況について、帯状疱疹の罹患、帯状疱疹後神経痛、重症例、入院例、死亡症例の疾病負荷が十分に明らかとなっているか。
3. 帯状疱疹ワクチンの有効性について、帯状疱疹の罹患や帯状疱疹後神経痛へ期待される効果が十分に明らかとなっているか。
4. 年齢依存的な罹患率やワクチンの有効性を踏まえた場合に、導入に最適な対象年齢が明らかとなっているか。
5. 帯状疱疹ワクチンの安全性について、特に留意すべき点はあるか。
6. 国内で帯状疱疹ワクチンを導入した場合の医療経済学的評価について、十分に明らかとなっているか。